

# 病虫害発生予察情報

## 11 月月報

平成 18 年 12 月 16 日  
東京都病虫害防除所

### 1 気象概況

2006 年 11 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	21.1	3.3	10.0	1.2	15.6	2.5	0	0	61.2	115
中旬	16.0	-0.1	6.9	0.2	11.8	0.6	68	286	45.1	95
下旬	14.8	0.8	7.2	2.5	11.2	2.0	47	122	38.4	73
平均	17.3	1.3	8.0	1.3	12.8	1.6				
合計							115	124	144.7	94

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・下旬は高く、中旬はやや高かった。

降 水 量：中・下旬は多く、上旬は降雨がなかった。

日照時間：上はやや多く、中旬は平年並みで、下旬はやや少なかった。

<天候概況>

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

中旬：天気は周期的に変化し、15日の夜は雷雨となった。

下旬：高気圧と低気圧が交互に通過したため変わりやすい天気となった。

### 2 作物生育概況

#### (1) サツマイモ

生育はほぼ順調であった。

#### (2) 野菜

平年に比べ降水量は若干多かったものの、最高気温、平均気温が高かった。

葉菜類：気温が高めに経過したため、施設および露地のコマツナ、ホウレンソウは生育が進み、収穫期が2週間程度早まる傾向であった。また、キャベツやブロッコリーについても同様に10日程度収穫が早まった。ブロッコリーでは一部地域でホウ素欠乏症がみられた。ハクサイやネギは、順調な生育を示している。

根菜類：ダイコン、ニンジン順調に生育し、収穫期も早まる傾向であった。

イモ類：サトイモはイモの肥大が良好で、比較的大きいイモが収穫された。

#### (3) 果 樹

灰色低地土圃場におけるカキ中生・晩生品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。

東京紅：収穫盛 10月23日(-6日)

松本早生：収穫始 11月10日(+12日)、収穫盛 11月22日(+14日)

## 3 病害虫の発生概況

## (1) 果樹の病害虫

特記事項なし

## (2) 野菜の病害虫

## トマト(施設 抑制)

灰色かび病

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

葉かび病

&lt; やや少 &gt;

発生はやや少なかった。

うどんこ病

&lt; 一部初発 &gt;

西多摩の一部で初発を認めた。  
発病葉率は 5%であった

オンシツコナジラミ

&lt; 並 &gt;

発生は平年並であった。

ハモグリバエ類

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

## キュウリ(施設)

うどんこ病

&lt; 多 &gt;

発生は多かった。

べと病

&lt; 並 &gt;

発生は平年並であった。

## キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病

&lt; やや少 &gt;

発生はやや少なかった。

軟腐病

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

根腐病

&lt; 一部初発 &gt;

北多摩の一部で初発を認めた。  
発病株率は 4.3%であった。

コナガ

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

オオタバコガ

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

ヨトウガ類

&lt; やや少 &gt;

発生はやや少なかった。

## コマツナ

白さび病

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

コナガ

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

アブラムシ類

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

ハモグリバエ類

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

## ダイコン・ハクサイ

軟腐病

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

モザイク病

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

アブラムシ類

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

カブラハバチ

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

## ホウレンソウ

べと病

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

立枯病

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

アザミウマ類

&lt; 並 &gt;

発生は平年並であった。

シロオビノメイガ

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

## ネギ

黒斑病

&lt; 並 &gt;

発生は平年並であった。

さび病

&lt; やや少 &gt;

発生はやや少なかった。

ネギアザミウマ

&lt; 多 &gt;

発生は多かった。

ネギハモグリバエ

&lt; 多 &gt;

発生は多かった。

ネギアブラムシ

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

## イチゴ

うどんこ病

&lt; やや多 &gt;

発生はやや多かった。

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

## 野菜共通の病害虫

ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

## (3)花きの病害虫

## シクラメン

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
シクラメンホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## スミ類

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
黒斑病および斑点病	< やや多 >	発生はやや多かった。
うどんこ病	< 一部発生 >	北多摩および南多摩の一部で発生を認めた

## キク

黒さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
花き共通		
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

## (4)植木の病害虫

特記事項なし

## (5)島しょの病害虫

大島：アブラナ科野菜でハスモンヨトウとハモグリバエ類，アシタバでハモグリバエ類と葉枯病，ブーバルジアでコナジラミ類の発生が多かった。

新島：トマトでコナジラミ類，アシタバで葉枯病の発生が多かった。

神津島：アシタバで葉枯病の発生が多かった。

八丈島：ロベでコナカイガラムシ類の発生が多かった。

小笠原諸島：アブラナ科野菜でハスモンヨトウとコナガ，クワ類でアメリカシロヒトリの発生が多かった。

## 4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	11月7日	12月8日	0	0
大田市場	11月7日	12月8日	0	0
板橋市場	11月6日	12月8日	0	0
淀橋市場	11月6日	12月8日	0	0
青梅青果市場	11月9日	12月5日	0	0
福生青果市場	11月9日	12月5日	0	0
八王子北野市場	11月9日	12月5日	0	0
多摩ニュータウン市場	11月9日	12月5日	0	0
三鷹市場	11月8日	12月6日	0	0
東久留米市場	11月8日	12月6日	0	0

### テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnp.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報,発生状況,防除方法  
などをお知らせしています。